

金沢21世紀美術館2月のプログラム

2
2014

2014年2月に実施される金沢21世紀美術館主催事業についてお知らせいたします。
各催しの告知ならびに当日のご取材など、ぜひ貴媒体にて報道して頂きたくお願い申し上げます。
各事業の詳細につきましては決まり次第随時お知らせいたします。

開催中の展覧会と関連イベント



柿沼康二 書の道 “ぱーっ”

開催中～
3月2日(日)

「書はアートたるか、己はアーティストたるか」との命題を立て、既存の書に収まらない新たな書の地平に挑み続ける書家・柿沼康二の個展。本展では、代表作約700点で柿沼康二の書の世界を紹介します。

「文化史から見る新しいことばと漢字」

講演＝笹原宏之(国語学者・言語学者、早稲田大学社会科学総合学術院教授)
対談＝笹原宏之＋柿沼康二、モデレーター：秋元雄史(本展キュレーター・金沢21世紀美術館館長)
日時＝2月15日(土) 14:00-15:30
会場＝金沢21世紀美術館 レクチャーホール
料金＝無料(ただし、本展覧会券が必要)
定員＝70名(申込受付は終了しました)



島袋道浩:能登

開催中～
3月2日(日)

金沢を中心とした若い人たちに芸術活動参画の機会を提供する「若者夢チャレンジ・アートプログラム」の第7弾。本プログラムでは、昨年4月より28名のボランティア・メンバーが作家と共に能登を訪れ、現地で見たものを展示室に再現するなどの活動をしてきました。昨年11月からはメンバー通信『能登へ』を創刊し、メンバー各自の視点から能登の魅力を伝えています。

メンバーの視点で能登の魅力を発信する、メンバー通信『能登へ』を展示室13で配布中。
メンバーによる「あえのこと見学ツアー(2/9)」、「干し鱈づくりワークショップ(2/15)」などを予定しています。



ボーダーライン コレクション展II

開催中～
3月16日(日)

境界を「分断するもの」から「繋がり、広げるもの」として捉え直す今年度のコレクション展。4月～7月に開催した「ボーダーライン コレクション展I」では、私たちにとって一番身近な身体を基本に据え、内と外の間を考察しました。続く、本展「ボーダーライン コレクション展II」ではそれを社会的な境界へと広げ、当館コレクションを展覧します。

学芸員によるギャラリートーク

日時＝2月8日(土)14:00-(40分程度)
集合場所＝金沢21世紀美術館 レクチャーホール前
料金＝無料(ただし、当日の本展観覧券が必要)

本資料に関する
お問い合わせ

金沢21世紀美術館 広報担当：落合・中山
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802
http://www.kanazawa21.jp
E-mail: press@kanazawa21.jp



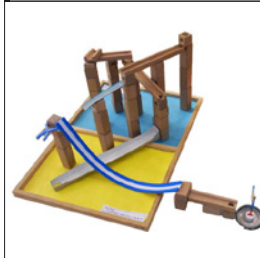


フィロソフィカル・ファッション3: ハッピー・ピープル ミントデザインズ - happy people

開催中～
5月18日(日)

本展は、「happy people」をテーマに、ミントデザインズの衣服を日常へ浸透させる実験です。東京と金沢で暮らす人々が、それぞれの日常空間のなかでミントデザインズに出会う、その瞬間を展示します。

2月のキッズスタジオ・プログラム



ハンズオン・まるびい!

子どもも大人もいっしょに楽しめるスペースです。
いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しもう!

プレイルーム

日時=2月1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)、11日(火祝)、15日(土)、16日(日)、22日(土)、23日(日)
13:00～16:00(自由入場)

場所=キッズスタジオ

対象=子どもから大人まで(小さなお子さんは保護者同伴) 料金=無料

(下はプログラムの例です。内容は日によって変わります。)

かたちで遊ぼう!

積み木やボタンや毛糸やいろいろ、つんだりならべたりしよう。

「つくって かぶって 大変身!?(前半予定)

自分の新しい頭を紙で作って、別の生きものに変身しよう!

「いろいろ コロコロ」(後半予定)

坂道にいろいろころころがそう。



親子向け情報・休憩スペース 「まるびい・すくすくステーション」

小さなお子様連れの方をサポートするスペースです。お子様と一緒に美術館で見て・感じて・楽しむ時間をお手伝いできるように、館内のおすすめスポットやプログラム、託児室などの情報をご用意しています。小さなお子さんとの散歩にも美術館をご利用ください。

開催日=3月20日(木)までの毎週火・木 10:00～12:30(自由入場) ※2月11日(火祝)は休場
会場=キッズスタジオ 対象=未就学児とその保護者 料金=無料



絵本を読もう 「ボーダーライン コレクション展II」とともに

絵本の読み聞かせのあと、展覧会の作品を鑑賞しましょう。

日時=2月15日(土) 13:00～(約40分間)

対象=子どもから大人まで(幼児は保護者同伴)

料金=無料 集合=授乳室前

読み手=大西洋子(ライブラリー担当)

作品紹介=米田晴子(コレクション展担当学芸員)

2月のステージ/イベント・プログラム


 小池博史ブリッジプロジェクト 共同制作
銀河鉄道 -Milky Way Train-

 2月8日(土)、9日(日)
 シアター21

宮沢賢治のオリジナル作品「銀河鉄道の夜」は、いじめられっこのジョバンニが星祭りの夜、友人のカムパネルラと広大な銀河鉄道での旅で、“未来”や“過去”に出会いながら、生きることについて考えてゆく物語。それを演出家小池が3.11後の私たちが向かうべき課題として再構築。100年前の過去と、100年後の未来の真ん中にある“いま”の“わたし”の“からだ”を通して、世界との関係をもう一度みなおし、弱く、滑稽で、愚かで、強く、しなやかで、美しいヒトという生きものを描き出します。

能楽、バレエ、演劇、パーカッションとハーモニカの生演奏、また美術と衣装は全て紙で製作するなど、あらゆるジャンルのスペシャリストが集結する舞台は必見です。

出演・振付：津村禮次郎、白井さち子、小尻健太、南波冴、松尾望、石原夏実、谷口界
 演奏：ヒダノ修一(太鼓・パーカッション)、八木のぶお(ハーモニカ)
 原作：宮沢賢治(「銀河鉄道の夜」より)
 演出・脚本・振付：小池博史
 舞台美術：トラフ建築設計事務所(鈴野浩一・禿真哉)
 作曲：藤井健介 ヒダノ修一
 衣装：浜井弘治

日時＝＜全2回公演＞

2月8日(土) 18:00開演(17:30開場) / 2月9日(日) 14:00開演(13:30開場)

☆両日公演終了後アフタートークあり

※上演予定時間は約70分です(休憩なし)

会場＝金沢21世紀美術館 シアター21

料金＝一般 前売＝3,000円 / 当日＝3,500円

大学生以下 前売＝2,000円 / 当日＝2,500円

チケット取り扱い＝金沢21世紀美術館 ミュージアムショップ TEL 076-236-6072

ローソンチケット (Lコード:59569) TEL 0570-000-777

お問い合わせ＝金沢21世紀美術館 交流課 TEL 076-220-2811


 トヨタ コレオグラフィーアワード 2012 受賞者
 レジデンシー&新作公演
ケレヴェルム 金沢ver.

 2月22日(土)、23日(日)
 シアター21

トヨタ コレオグラフィーアワード 2012「次代を担う振付家賞」受賞者 関かおりが、ダンサー・舞台創作のスペシャリスト達を率いて金沢にて滞在制作を行い(2014年2月10日～2月23日)、成果発表として新作「ケレヴェルム」金沢ヴァージョンを上演します。

彼女・彼らにしか表現できない、儂さと強さが共存するコンテンポラリーダンス。数々の賞を受賞した、今話題の関かおりが、金沢の観客を魅了します。嗅覚を刺激する香りの演出にもご注目ください。

出演者：梶本はるか、黒須育海、後藤ゆう、鈴木清貴、高橋和誠、薬師寺綾、矢吹唯、関かおり

日時＝＜全2回公演＞

2月22日(土) 18:00開演(17:45開場) / 2月23日(日) 15:00開演(14:45開場)

☆両日公演終了後、アフタートークあり

会場＝金沢21世紀美術館 シアター21

料金＝一般前売＝2,500円 / 当日＝3,000円

大学生以下前売＝2,000円 / 当日＝2,500円(学生証提示)

チケット取り扱い＝金沢21世紀美術館 ミュージアムショップ TEL 076-236-6072

ローソンチケット (Lコード:53682) TEL 0570-000-777

お問い合わせ＝金沢21世紀美術館 交流課 TEL 076-220-2811

プレスリリース 1月31日配信号

美術奨励の日 2月8日(土)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育むよう、金沢21世紀美術館では、「美術奨励の日」を毎月第二土曜日に設けております。「美術奨励の日」は、金沢市民の方が金沢21世紀美術館主催の「コレクション展」を無料で観覧できる日です。総合案内で金沢市民であることを証明できるもの(運転免許証、健康保険証、年金手帳など)を提示いただき、無料の観覧券をお受け取りください。

2月の休館日

3日(月) / 17日(月) / 24日(月)

本資料に関するお問い合わせ

金沢21世紀美術館

広報担当: 落合、中山

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1

TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: press@kanazawa21.jp

※展覧会・イベントの開催時期や内容等は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。